

発表者10

安里 ルイス



● 出身・ルーツ

ペルー

● 日本に来たのはいつ？

1992年9月

● 日本語を勉強している期間は？

1年

● 発表者コメント

私の日本語体験をみなさんに伝えたい。がんばって、みなさんの前ではなしてみたい。

● 推薦者コメント 【大和日本語教室 隈部 和子 先生】

ほとんど独学で日本語能力試験2級に合格したガンバリ屋さんです。一生いろいろなことを勉強したいと意欲満々です。

スピーチタイトル 「ありがとう」の意味

皆さんこんにちは。私は安里ルイスと申します。ペルーから来ました。妻もペルー人で、今小学校で英語を教えています。

息子は日本で生まれ今年浪人しないで大学に入りました。大学に合格したと聞いた時、私は息子に『おめでとう』ではなく「ありがとう」と言いました。今日はなぜ「ありがとう」なのかその訳を話したいと思います。

1992年、日本に来たとき私は日本語が全くわかりませんでした。自動車の部品を作る会社で働いたのですが、通訳がいるので日本語はいりませんでした。市役所でも息子が生まれた病院でも通訳をお願いして、私は日本語を勉強する必要はないと思っていました。

2009年、日本の景気が悪くなり、私は会社をクビになってしまいました。

それまで家にいた妻はアルバイトを始めました。妻はとても忙しくなったのに息子や私の面倒をよく見てくれました。息子は小さいときからよく勉強して、学校の成績もよく、日本語もスペイン語も上手になり、親の通訳をするようになっていました。

私は職安に仕事の相談に行きました。そこで日本語の勉強をするように言われ、職安の日本語教室で面接のしかた、履歴書の書き方などいちにち1時間、週5日、3ヶ月日本語の勉強をしました。しかしまだ仕事はありません。

私はやっと日本語を勉強しなければならぬと気づき、自分で毎日コツコツ勉強してい

息子を見習って、一人で日本語の勉強を始めました。幸運なことに仕事は見つかりましたが、勉強をやめませんでした。

3年たって日本語能力試験の3級に合格しました。今度は2級を目指し夜や休みの日に勉強しました。去年、私の誕生日に息子は能力試験の本をプレゼントしてくれました。この本も勉強して去年の7月の能力試験で2級に合格しました。そして息子は今年国立大学に合格しました。

このことを知った時、私は自分ががんばったのは息子の努力を見たからだし、息子のほうは両親の努力をしっかりと受け止めて、それにこたえてくれたことが良く分かり「あり

がとう」と言いたくなったのです。

私は漢字などをもっと勉強したいので、いま大和日本語教室で勉強しています。日本語の勉強をしたおかげで仕事の指示がわかり、それを守って仕事をするので不良品を出さなくなりました。

勉強して人生が変わったような気がします。頭を使いつづけたらボケないですむかもしれません。わたしは死ぬまでいろいろなことを学び続けて行きたいと思っています。

皆さんお忙しいところ私の話を聞いて頂きありがとうございます。

● 来場者・発表者からの応援メッセージ

- ・ルイスさん！ テーマはなしの内ようもとってもよかった！ かんどうしました！ これからがんばれ！（ナタリア）
- ・来日、解雇、語学学習、様々な困難をのりこえとても輝いてみえました。これからもがんばってください。私もがんばります。「ありがとう」（みどり）
- ・すごい努力家ですね。頭がさがりました。（栗城）
- ・日本語の勉強スタートしたのが遅かったのに昨年2級合格すごいです。息子さんの努力もスゴイ！ 刺激合せて素晴らしいです。私もがんばって勉強続けなければと思いました。（木村）
- ・息子さんと奥さん皆さんの努力はすごいことですね。本当に頑張ったんですね。いつまでも何んでも頑張ることは大事ですネ（木下）
- ・ありがとう。来日して長かったけれど本当のありがとう。（おおはし）
- ・仕事が見つかったあとも日本語の勉強を続けられ、努力を惜しまなかったことがとても素晴らしいと思いました。（木村）
- ・すごいがんばりました。あなたはパパです。おめでとうございました。
- ・とても緊張しましたね！ でも、スピーチからルイスさんの真面目で誠実な性格がよーく伝わってきました。これからも、息子さんに負けず頑張ってください。（藤田）
- ・子どもは学校で日本語の生活、親は工場で日本語を使わない生活、その結果親子がはなれてしまうケースを見ます。これからも息子さんとともに教えたり教えられたり、支えあっていけるよう祈っています。（他メッセージ多数）